

# シルバーつちうら

会員数  
男 355人  
女 147人  
合計 502人  
令和4年12月20日現在

公益社団法人 土浦市シルバー人材センター

第85号

2023年(令和5年)1月20日発行  
編集・発行/土浦市シルバー人材センター広報委員会  
〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町2番5号  
TEL. 029-824-8281 FAX. 029-823-3007  
ホームページ <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>

シルバー人材センター基本理念

『自主・自立・共働・共助』



新年のご挨拶



理事長

前田 浩

新年おめでとうございます。  
会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より事業運営並びに互助会活動に対し、ご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国では、深刻な少子高齢化が進行し労働人口が減少する中で、経済社会の活力を維持するため定年延長及び雇用の延長など「生涯現役社会」の実現を目指し、高齢者が活躍できる環境整備が進められています。

このような中、「人生百年時代」の「学び直しの場」として、シルバー人材センターがその役割を果たして行く必要があります。超高齢化の時代、高齢者が「第二の人生」として新たなスキルを身に付けることは、時代の必然のように思われます。

シルバー人材センターが、政府の考えている「リスキリング」(学び直し)に加わり、学ぶことで新たな就業先を見つけることも大切なことではないかと考えています。

楽しんでこそその「人生百年」です。新たに挑戦する日々を楽しみましょう。

新年のご挨拶



土浦市長  
安藤 真理子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えのこと、心からお慶び申し上げます。

前田理事長をはじめ、会員の皆様には、日頃から、市政の推進に深いご理解と温かいご支援をいただき、厚くお礼を申し上げます。

昨年は長期化するコロナ禍において、感染防止対策を徹底した上で、様々なイベントを開催することができました。また、本市の人口が増加に転じたことや、「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を軸として、世界から注目が集まるなど、明るい兆しが見えてきております。さて、少子高齢化が急速に進む今日においては、誰もが生涯現役

として、様々な形で地域社会に参加することが求められており、就業機会の提供や生きがい作りを通じて、地域貢献を行われているシルバー人材センターの担う役割は、ますます重要になってまいります。

このような中、会員の皆様におかれましては、長年培われた豊富な知識と経験を活かし、地域を支える人材として、地域社会の活性化に大きく寄与されており、そのご尽力に対し、深く敬意を表します。

市といたしましては、誰もが生きがいと誇りを持って、住み慣れた地域で元気に安心して暮らすことができるよう、各施策を推進してまいりますので、引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束と、皆様にとりまして、本年が希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



土浦市議会議員  
小坂 博

令和5年の新春を健やかに迎えにいられたことと心よりお慶び申し上げます。

土浦市シルバー人材センターの皆様におかれましては、日頃より活力ある地域社会づくりにご尽力いただいておりますことに対し、心から敬意と感謝の意を表する次第でございます。

さて、昨年はロシアのウクライナ侵攻の影響と円安の加速により、原油価格の高騰や原材料などの物価高騰が続き、経済に大きな影響をもたらしました。

また、新型コロナウイルス感染症のまん延から約3年が経とうとしており、徐々に以前の日常を取り戻しつつあるものの、未だ終息の見込みはたっておりません。

急速に社会情勢が変化をしていく中で、時代のニーズを的確に捉え、高齢者の雇用や生きがい

を創出する貴センターの役割は、今後ますます重要になるものと考えます。

今後も活力ある地域社会づくりに更なるお力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

会員の皆さまにおかれましては、長年培われた技能や知識、経験を活かしていただき、今後も地域社会の担い手としての活躍をご期待申し上げます。

今年の干支である「卯」は飛躍や向上という意味が込められております。土浦市シルバー人材センターの益々の発展と会員の皆さまにとって輝かしい一年となりますよう祈念申しあげまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



委員会だより



“目指せ無事故”

安全就業対策委員会

委員長 中村 久生

作業に取り掛る前に、まず現場の環境確認・忘れずに!!

〈令和 4 年度事故発生状況〉

	発生日	事故内容	処置内容
1	9月 11 日(日)	植木剪定作業中、三脚より落下し頭部を強打 (傷害事故)	救急入院
2	9月 25 日(日)	植木剪定作業中、植木内に潜んでいた、電話線を切断 (損害事故)	修理補填
3	11月 11 日(金)	草刈作業中、刈払機が集草作業をしていた女性会員に接触し裂傷した (傷害事故)	救急搬送後、処置し帰宅
◆事故の原因はマンネリ化 〈ベテラン会員なのに事故発生!!〉 ・高齢化による筋力低下、気の緩み、不注意、見落とし、機具の未点検、過剰自信、場所の未確認		◆対 策 ・作業前にお客様より情報を得る ・作業前に必ず点検 (服装・履物・器具類・保護具) ・安全就業の状態確認	

「かすみがうらマラソン 2023」コースキャスト (走路員) ボランティア参加者募集中!

ボランティア活動委員会

委員長 赤坂 吉道

明けましておめでとうございます。

土浦市は 33 回目を迎える「かすみがうらマラソン 2023」の開催が、令和 5 年 4 月 16 日(日)に決定(雨天決行)いたしました。

当センターとしては、ウィズコロナ下での大会運営の盛り上げに協力・貢献するため、基本的な感染対策を講じた上で、走路員ボランティア活動に参加したいと思います。

当日参加いただける方は、シルバー人材センター事務局に申込書が用意してありますのでご記入ください。

**申込期限：2月 17 日(金)まで**

本年もボランティア活動への参加をよろしく願いいたします。



令和 4 年度のボランティア活動風景

取手市シルバー人材センター「広報誌作成委員会」との情報交換を行いました

広報委員会

委員長 池 和親

令和 4 年 12 月 13 日(火)取手市 SC 「広報誌作成委員会」の皆様のご訪問を受け、広報誌の目的はなにか?いかにして会員の皆様に必要な情報を伝えるか?どの様な情報を会員の方々は望んでいるのか?等、情報交換を行いました。



取手市 SC との情報交換会の様子



# お祝い！年男・年女

もの静かで行儀がよいといわれる卯年生まれ。土浦市シルバー人材センターの該当会員は三三名。

卯年生まれは聞き上手な人が多いということ。周りの話しを上手くまとめながら仕事を進めるチカラ（能力）は重要。

今年、より一層そのチカラを活かせる年になりそうです。

## 今年の年男・年女の方々です

(72 歳)		(84 歳)	
中島 隆夫	古谷清一郎	石村 正雄	根本 澄子
小池 正秋	鈴木 勝子	前島 利男	石川 茂雄
高橋 和興		黒田 修二	大久保久雄
		内田 好昭	鈴木 勝美
		木村 隆	小野 正子
		千葉 輝夫	以後崎 茂
		川村 典子	荒井 優
		戸枝 道子	岡野 隆子
		草間 清	市村 隆子
		大久保孝一	青山 昌弘
		小泉 和子	小菅 久雄
		五十嵐佐枝子	藤牧 満男
		田中 輝雄	植田 君子
		成島 眞澄	内藤 裕子

(敬称略)

### 「年女想うがまゝに」

一中地区 鈴木 勝子

新年おめでとうございます。今まで、年齢の節目くの習わし事には関心が無く、何回目の年女かと電卓をたたいて七回目と知った次第です。以前の会社には、七六歳まで勤め上げ同年シルバーに入会、土浦駅前自転車駐車場清掃作業に就業させて戴きあつという間に数年が経ちました。三人での交代勤務ですが仲間とは「阿吽の呼吸」で和気あいあいです。

働いてその対価として配分金を頂く事は、大変に有難く嬉しいことです。街でシルバーの制服を着た方を見かけると親近感を覚え、最近では働く事に対する意味が若かった頃と違ってきました。

我々高齢者がシルバー人材センターに在籍を認められ、必要とされた仕事に喜びと意欲を燃やし働けることに誇りを持ち健康に留意し、一日一日を楽しく元気に頑張りたいと思います。



### 「七回目の卯年の

年男となります」

二中地区 高橋 和興

毎日が元気に健康で何事もなく過ごせていることに感謝しています。四〇年余のサラリーマン生活を終えてのんびりしていましたが数ヶ月が過ぎて、そろそろ何かをしようかと考えていた時でした。

平成一五年シルバー人材センターに入会いたしました。入会よりはや二〇年、歳月流るゝことしです。

入会して最初に就いた職場が神立駐輪場でした。その後、土浦駅西口、東口へと移りどの職場でも素晴らしい仲間、またお客様との触れ合いにエネルギーをいただき、楽しい思い出となりました。約七年の駐輪場勤務の後、市の施設管理業務に就き、ここでも職員の方々、施設利用者の皆様との楽しい出会いがありました。

現在は、奇しくも最初の勤務地であった神立駐輪場で働くことになりました。二〇年振りであり、以前とは仕事の内容も違っており、初心にかえって再スタートしたいと思っています。

シルバー人材センターの基本理念の基に、高齢者同土和をもって助け合いながら、仕事には厳しく、楽しい働き場所であつたらと思います。お互いに元気で頑張ってくださいませしよう。

### 「年男を迎えて」

都和中地区 内田 好昭

月日の経つのは早いもので、シルバー人材センターにお世話になり今年で五年目になります。

その間、コロナの影響で就労する公民館の作業も殆んどなく休館・中止の連続でした。近年やつと終息に向かい地域の方々が多種多様に亘り趣味を生かし活動できる事、大変うれしく思います。

年頭にあたり、今年を体動かし歩くこと。「継続は力なり」このモットーに健康維持に努め、地元の皆様が安心して活動できる憩いの場として、微力ではありますがサポートしていきたいと考えています。



「二〇二三年の年男より」

都和中地区 木村 隆

シルバー会員の皆様「あけましておめでとうございます」本年も宜しく願います。

今年是一年男です。高齢の気持ちを逸脱して新たな気持ちを見出し、皆様と共に健康と活力のある年を送りたいと思います。

さて、年男としての今年の格言は、仕事に難易度など関係なし。

全てのこと誠心誠意、「獅子搏

兔」(ししはくと)で対応してまいります。(※簡単なことでも全力で取り組むこと)

また、兔年に関するの標語を作りました。

『う』 ↓ 明らかに過ごせる一年にしたいですね

『や』 ↓ 自由に飛躍できる年に

『ぎ』 ↓ あ(ギア)を入れていきましよう

『ど』 ↓ つしり構えられる

『し』 ↓ ねんになりましように  
シルバーの会員の皆様、是非良い年でありましように、健康で頑張らましよう。

理事会報告

◆ 第四回理事会(十一月一日)

※理事会での主な審議・報告事項

- ① 入会者の承認について
- ② 令和四年度最低賃金改定を受けの現状報告
- ③ 上半期事業状況報告
- ④ 代表理事・常務理事職務執行状況報告
- ⑤ 各委員会報告

『会員相談会』を実施しています。

会員の就業希望やシルバー人材センターへのご意見・ご要望をお聞きします。

(事前に申し込みをして下さい)

【開催日】

◆ 一月二十六日(木曜日)

◆ 二月十六日(木曜日)

◆ 三月二十三日(木曜日)

【時間】

午後一時三〇分～

(一人二〇分程度)

【場所】

シルバー人材センター談話室

新入会員の紹介

(十月二日～十二月二十日)

一 中地区

原田 久助 香取ちづ子

内藤 裕子

三 中地区

大澤 忠男 谷口 定正

四 中地区

佐久間一也 土屋 清

五 中地区

柳沼 久

六 中地区

鈴木 勝代 染谷 幸以

福島 孝身 國府田 仁

都和・新治地区

保坂 孝英 (敬称略)

新しい仲間の方々です  
宜しく願います



就業案内	No	顧客名	就業場所	作業内容	就業時間等	備考
	1	(株)土浦グリーンライフ	おおつ野	レタス栽培		65歳までの就業条件あり
	2	障害者支援施設 さくら苑	神立	清掃	9:00~13:00 8:30~12:30	時間帯はどちらでも可 週4回×4時間
	3	ファミリーマート 千代田下り店	中佐谷 (かすみがうら市)	シャワー室 清掃	15:00~17:00 以外	就業開始時期未定
	4	学園中山酒店	宍塚	ピッキング	9:00~14:00 14:00~19:00	月~土曜日 曜日相談可能
	5	ピースグループ	桜町	清掃	18:00~19:30	
	6	キョーラク(株)	東中貫	清掃	8:30~11:30 もしくは 9:00~12:00	火・木・金

お問い合わせは事務局まで

### 『シルバーお仕事紹介』（こんなこともやっています!）

#### センターでの野菜等直売開始

令和四年十一月十一日(金)にシルバー初のイベント「秋のプチマルシェ」として野菜・手芸作品等の販売会をシルバー駐車場にて開催しました。

事前告知なしにも関わらず大勢の方々に来場いただき、初めてのことで不慣れな点も有りましたが盛況のうちに終了しました。

今後は、定期的に開催いたしますので、野菜などを出品できる方は持ち込みを、また皆様のご利用もお願いいたします。



「プチマルシェ」会場風景

#### 土浦花火大会打上げ会場清掃

令和四年十一月六日(日)、前日の土曜日に、三年振りに開催された土浦全国花火競技大会の打上げ会場の清掃作業(有償ボランティア)を六〇名の会員で行いました。

幸い天候にも恵まれ、きれいなつた会場に、皆も満足な一日でした。



作業風景

#### 紙上交流・懇親ひろば

#### 「新春川柳」

ふるさとで

追っているのは おきな孫

跳び疲れ

亀になりたい 兔年じい

餅つきも

休み休みの 月うさぎ

◇一中地区 枯風

腹八分

満腹になるまで 薬飲む

希望消え

目標さようなら 暇を食う

◇四中地区 暇人

秋の幸

ヒップウエスト 逆になり

自民党

統一だまりが いい訳党

◇都和中地区 メタボ美人



#### 『家庭菜園奮闘記』

六中地区 山口 勝男

この度は私の趣味のお話でこの場を拝借します。私はこれまで幾多の趣味を広く浅く嗜んできましたが、今回は、現在楽しんでる家庭菜園のお話です。

三年程前から、近場に畑をお借りし、中古の耕運機を購入、何の知識もないまま畑に出陣しました。すると、作業開始ほどなくして突然エンジンが停止、初日早業者を呼ぶ羽目に、そしてまた翌日も停止です。その度に修理費が・・・こんな状態が幾度も続いて落胆しました。その後は気持ちを前向きに持ち続けた結果、故障しても試行錯誤の末、自分で直せるまでになり、今では野菜作りに没頭できる毎日です。

畑は土壌作りが重要で日々勉強です。四季折々の野菜作りに挑戦中です。収穫時には達成感も味わえていいですね。今後は、作物のレパートリーを増やし、体に無理せずボケ予防も兼ねて楽しく、過ごせたらと思う今日この頃です。



『思い出のこの一枚』  
 輪行で仏と彼岸花  
 写真同好会 植田 稔  
 写真は逆井城址へ輪行時の彼岸花。帰路残り約六kmで足が吊り始め、五kmでは両足。自転車を押し歩いても敵わず、足伸ばし・水分補給も無効。バス停も近くに無い。  
 原因は、久方ぶりの輪行と残暑、地図を読み誤り三回もの徘徊だろう。水海道への分岐前で軽トラツクを探した。  
 暫くして見つかり、手を振ると、僅かに過ぎて止まった。足が吊り歩け無い旨を伝えると、少し先で左折との事。でも自転車をガスボンベの荷台に乗せてくれた。そして石下駅まで乗せて下さった。

『紙上交流・懇親ひろば』  
 投稿募集のお知らせ!!

- ◆俳句、川柳、短歌、エッセイ・感想文 (300~400字)、趣味のお話他
- ◆写真「思い出のこの一枚」(簡単なコメントも) いずれも氏名・会員番号を明記して下記へ送付して下さい。(ご持参可)

※写真は USB メモリーデータをお願いします。(メモリーは返却します)  
 ※メールでの応募も可  
 ※文意の変わらない範囲で編集することがあります。

宛先: 土浦市シルバー人材センター広報委員会シルバーつちうら ひろば係  
 〒300-0052 土浦市東真鍋町2番5号 ☎029-824-8281  
 E-mail: info@tsuchiura-sjc.jp

きれいなもみじを見つけました! 全てのもみじを拾いましょう。スタートからゴールまで、同じ場所は1回しか通れません。(異邦人)



互助会だより

新型コロナウイルススワクチン接種も5回目を数えました。  
 日常生活も徐々にですが平常状態に戻りつつあります。しかしながら、第八波の渦中の現在の状態では、互助会活動も何時、通常状態に戻せるのか、判断に迷う状況となっております。  
 そこで、今年も同好会をメインに活動し、旅行会・忘年会等全体行事については、今後の状況を見ながら再開を検討して行きたいと思えます。  
 今年こそ楽しいシルバー生活を満喫したいですね!!

同好会活動報告

『ゴルフ同好会』

十一月二十一日に約三年振りにゴルフ大会を開催予定でしたが、残念ながら雨天のため、中止となりました。  
 次回は、三月開催予定です。楽しみにお待ちしております。



(池 和親)

『ボウリング同好会』

十二月十六日にボウリング同好会主催で、第一回ボウリング大会をパニックボウルにて開催しました。

久しぶりに顔を合わせた仲間と会話はずみ、賑やかな大会となりました。

今後も、引き続き計画してまいりますので、ご参加の程宜しくお願ひします。(大城 睦男)

今年も元気でがんばるぞ!!

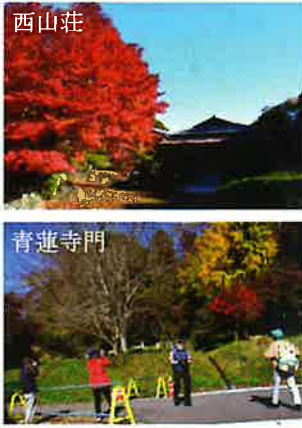


『写真同好会』

十一月十六日(水)晴。今回は、西山荘・青蓮寺・竜神橋・御岩神社の紅葉を撮影ターゲットに選び現地九時三十分に集合。西山荘の紅葉は良く手入れされ庭園周辺の紅葉は見事で各自溜息をつきながら撮影に没頭。

その後青蓮寺に移動し住職婦人から、お寺の歴史等の説明を聞き、境内を一回りしながら撮影した。龍神橋は撮影ポイントが沢山あり、それぞれ好きなアングルを選び自由に撮影。最後の撮影地御岩神社では七五三の参拝客で賑わい華やいだ雰囲気のもと厳かな気持ちで撮影した。どの場所も紅葉が素晴らしく帰宅後の再生画面を楽しみに十三時三十分頃散会した。

(林 勝之)



事務局より

「土浦市に支援要望書提出」  
令和四年十一月一日(火)理事長以下三役で土浦市を訪問、安藤市長、小坂市議会議長あての支援要望書を提出しました。

【この要望書は、国の政策に基づき地域社会に貢献すべく活動している当センターへの支援を茨城県シルバー人材センター連合会と連名で要望するものです。】



安藤市長へ  
支援要望書を提出

「年末交通事故防止県民運動に伴う街頭キャンペーン参加」

令和四年十一月三十日(水)土浦市役所うらら大屋根広場で開催された街頭キャンペーンに当センターから十二名の会員が参加。交通安全意識高揚を訴えました。

◎年会費納入について

(退会の届出について)

令和五年度年会費及び会員互助会費の納入につきましては、配分金などの支払いゆうちょ銀行口座より**五月三十一日(水)**自動払込みとさせていただきます。(現金納入希望者は除きます)また、会員継続を望まない方、及び今年度で退会を希望される方は、**三月三十一日(金)**までに必ず事務局までご連絡願います。

なお、ご連絡がない場合は、会員継続とみなし年会費の引落とし(自動払込み)をさせていただきますので、よろしく願います。

◆郵送された配分金支払い証明書は、令和四年に就業して得た配分金に関する証明(書)となりますので、確定申告の必要な方は、必ず申告するようお願いいたします。

『訃報』

◆松尾 栄治様 (三中地区)  
故人のご冥福をお祈り致します。

表紙写真  
あとがき

霞ヶ浦の朝陽を見るのが好きでよく出かけます。天候に左右されやすくこの日は、運が良かったです。

土浦市滝田湖岸からのショット  
(撮影：御供 文範)

コロナ禍も四年目を数え世の中は徐々に平常に戻りつつありますが、まだまだ油断は禁物。

今年こそ、シルバー人材センターの活動が、制限なく自由に行えるようになりたいものです。

令和五年が、希望に満ちた飛躍の年になりますよう、会員のみなさまの益々のご健勝をお祈りいたします。

今年も、広報委員一同、楽しい「シルバーつちうら」発行を目指し頑張りますので、ご愛読のほどよろしく願います。

- 委員長 池 和親
- 委員 美和 靖昭 久保木道廣
- 山本 方人 御供 文範